





平賀宏之



Stylenote

# CONTENTS

まえがき/4

# 第16章

# ABILITY 2.5の新機能

1 ABILITY 2.5とは ······	
2 選択可能になった音符の旗のつなぎ方の描写方法	
3譜面作成エディタにおける小節幅の調整	
■小節幅の調整/10	
■ 小節幅のリセット/ 12	
4見やすく進化したピアノロールビューの表示方法	
■ コードの構成音で背景色を色分け/13	
■ ドラムマトリクスモードでの楽器名編集/15	
■ ドラムマトリクスモードでの楽器名セットの保存と削除と呼び出し/16	
5 直感的に操作できるステップシーケンサーのVelocity編集	
6 チャンネル入れ替えと位相反転・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
- ■選択範囲の拡大縮小/20	
■ チャンネル入れ替え/ 22	
■ 位相反転/ 23	
7 強化されたミキサーの機能	
■ GROUP トラックの出力先に他の GRUOP トラックを選択/ 24	
■マウスオーバー時の各コントロールの操作/25	
8 チャンネルストリップのEQ/COMPセクション設定 ·····	
■ 新規作成時/ 27	
■トラック追加時/ 28	

■ デフォルトの EQ/COMP をまとめてクリア/ 30

# 9 スコアと波形が表示されるようになったメディアブラウザのフレーズ機能・・・・・ 31 ■メディアブラウザのプレビュー画面/31

# 10コントロールレーンでのコントロール入力方法の選択 ······· 33 ■ コントロール入力方法の選択/33

- ■コントロールレーンの縦幅の拡大縮小/34

前回の表示位置、サイズで開くようになった各エディター	35
12拍子を設定して小節を挿入する	36
13追加されたプラグインシンセ	38

LinPlug MorphoX / 38

LinPlug Octopus / 40

1	4SPTIモードやDDP出力に対応したCD作成機能	42
	■ SPTIモードへの切り替え方法/42	

■ CD 作成機能/ 43

DDP への出力/45

#### まえがき

株式会社インターネットから発売されている ABILITY シリーズに最新バージョンで ある ABILITY 2.5 Pro / Elements が登場しました。ABILITY 2.5 Pro / Elements は ABILITY 2.0 Pro / Elementsのアップデート版であり ABILITY 2.0 Pro / Elements をお 使いの方であれば誰でも無償でアップデートができます。国産 DAW ならではの使いやす さが特徴のソフトになります。

この PDF は ABILITY 2.0 Pro / Elements のガイドブックとして発売されている 「ABILITY2.0 ガイドブック」の差分 PDF として制作させていただきました。

ABILITY 2.5 にバージョンアップして追加された新機能などを中心にご紹介しています。 ABILITY 2.0 Pro / Elements をお使いの方はバージョンを 2.5 にアップデートされる際の 参考に、またすでに ABILITY 2.5 Pro / Elements にアップデートされた方は新機能の操作 方法のガイドとしてご活用いただければと思います。

またこの PDF をお読みになられて本書「ABILITY2.0 ガイドブック」にご興味を持たれ ましたら書籍の方も手にとっていただければ幸いです。



# ABILITY 2.5の新機能

SECTION

# ABILITY 2.5とは

ABILITY 2.0 Pro、ABILITY 2.0 Elements のアップデート版である ABILITY 2.5 Pro、ABILITY 2.5 Elements が発表されました。バージョン 2.0 を使っている方は無償でバージョン 2.5 へアップデートをすることができます。

バージョン 2.5 へのアップデート方法は、ABILITY 2.0 Pro、ABILITY 2.0 Elements が インストールされているパソコンをインターネットに接続しておくことで、オンラインアッ

プデートによって自動でアップデートされます。
 オンラインアップデートはソフトの起動時にアッ
 プデートがある場合、ダイアログで表示してアッ
 プデートをナビゲーションしてくれる機能です。



バージョン 2.5 では普段よく使用する画面の表示の仕方や各種操作の方法などがより使い やすく進化しています。ピアノロールビューではコードトラックに入力したコード名に合 わせて構成音を色分けで表示することが可能になったり(①)、譜面ビュー/楽譜作成エディ タでは音符の旗の繋ぎ(準裕)の描写方法を水平に切り替えることもできるようになりまし た(②)。ステップシーケンサーではベロシティパレットが追加されたり(③)、マウスで ドラッグすることでベロシティを一度に変更できるようになったりと(④)、より直感的な 操作が行えるようになっています。

1 Marker Tempo 12000 Ohord Tone Exe/RPN ①構成音の色分け表示	См7	2	4 <u></u>

ABILITY 2.5 の新機能



さらに ABILITY 2.5 Pro 限定ですが、CD プレス用の納品フォーマットの1つである DDP で出力ができるようになりました。さらに、LinPlug 社製のプラグインシンセも新た に2台追加されました。モジュレーションホイールを操作することで簡単にモーフィング サウンドを作り出すことのできる「LinPlug MorphoX」と、8つのオシレーターを持つデュ アルマトリクス方式の「LinPlug Octopus」というシンセサイザーです。どちらのシンセサ イザーも音の抜けがよく存在感のある音色が魅力的です。 16



次の項目より、より使いやすく進化した ABILITY 2.5 Pro、ABILITY 2.5 Elements のアッ プデート内容をご紹介していきます。



# **2** 選択可能になった 音符の旗のつなぎ方の描写方法

スコアエディタと譜面作成エディタにおいて音符の旗のつなぎ方の描写方法が選べるよう になりました。今までは音符の旗は斜めに描写されていましたが、音符に合わせて水平に描 写することも選択できます。選択した旗の描写は開いているプロジェクト全体に反映されます。

手順

 メニューバーの「表示」→「旗を水平に固定」を選択すると旗のつなぎ方の描写が水平 になります。



もう一度メニューバーの「表示」 →「旗を水平に固定」を選択し てチェックマークを外すことで 斜めの描写に戻ります。

HINT 「旗を水平に固定」を選択し 表示(D) 移動(J) 演奏(P) 設定(S) ツールバー(T) > た状態でプロジェクトを保存す 周波数アナライザ(FFT)(F) ると、次回そのプロジェクトを ノートパレット(P) 開いた時も「旗を水平に固定」 グリッド(G) > 折り曲げ表示(R) が反映された状態で開きます。 入力位置の表示(I) 



譜面作成エディタで小節の幅を調節することができるようになりました。段ごとでそれ ぞれの小節が占める幅の割合を変えて調節されます。例えば1段に4小節あったとすると、 1つの小節の幅を広げると残りの3小節の幅は狭くなるといった具合です。どこかの小節の 幅を広げるとその分、他の小節の幅は狭くなりますが、16分音符などの細かい音符が多い 小節などでは小節の幅を広げてあげることで全体的に見やすい譜面を作ることができます。

# 小節幅の調整

### 手 順

1. 幅を広げたい小節の右側の小節線をドラッグします。





HINT 小節線をドラッグすると、操作し ている段以外はグレーになります。 他の小節の小節線も動かして全体のバランスをとっていくこともできます。



#### HINT

段に表示されている一番右の小節線を左右にドラッグすることで、その段に表示する小節数 を増減できます。



# ■小節幅のリセット

変更した小節幅を最初の状態に戻すには、状況に応じて2通りの方法があります。

# 手 順

# ],小節単位の場合

小節線をダブルクリックするとその小節の小節幅が初期の位置に戻ります。



#### 2,段単位の場合

段の上で右クリックして表示されるメニューから「小節の幅の初期化」を選択するとその段の小節幅が初期の状態に戻ります。





ピアノロールビューではコードトラックのコードの構成音を背景に色分けして表示した り、ドラムマトリクスモードで表示される楽器名を変更、保存することができるようにな りました。

## ■コードの構成音で背景色を色分け

コードトラックに書かれたコード名の構成音を色分けしてピアノロールの背景に表示で きるようになりました。色分け表示されるのは最大4色までで、それぞれのコードの「ルー ト音」「第3音」「第5音」「第6音/第7音」になります。CやDmなどの3つの音で構成 されている3和音の時は3色で色分けされて表示されます。

手 順

**7.** メニューバーの「表示」から「コード構成音で背景色を 色分け」を選択します。

	表示	₹(D)	移動(J)	演奏(P)	設定(S)	ウインド
		Y-	ルバー(T)			>
		周辺	皮数アナライ	゚ザ(FFT)(F)		
		J-	トパレット(F	")		
		グリ	ッド(G)			>
	~	λ,	り位置の表	示(I)		
1		]-	ド構成音で	背景色を使	も分け(C)	
		]-	卜攝成音色	3分け設定(	S)	0

J-hflight						
715F90	1				*	亦再合
2-F8:#R	entralia_ D	201 101 012 114		NO - 10-11 NO -	e production and product	変更用
			in a second s			
		11 11 1				
- 04						
i de la companya de l	the state of the s	and the second second	interest and in the second			
in the last		and the second division of the second divisio				
			in the second			
	and the second se					
	and a second					
			4 4 4 4			
			the state of the state			and the second

16

the second se			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
the second se			赤玉沙 (ドロク じけさクハリナム
Margana Amerika			変更後(育素色が付き色分けされ
Act I			
A21	States Street Stre		ور ورزوی ورزوی میزارد. استار و زیوانی استار و از وارد استار و از وارد
i i i i i i i i i i i i i i i i i i i			
(Seet)			
line file			
	CONTRACTOR OF STREET		
<u>a</u>			
		the literation of the literati	
	statute and statute and statutes in	the second se	the state of the s

もう一度「コード構成音で背景色を色分け」を選択して チェックマークを外すことで色分け表示がもとの表示に戻 ります。



#### コード構成音色分け設定

コード構成音色分けの色設定は自由に変更できます。

## 手 順

7.メニューバーの「表示」から「コード構成音色分け設定」 を選択し、「コード構成音描画色の設定」画面を開きます。 「ルート音」「第3音」「第5音」「第6音/第7音」 の左側のチェックボックスでチェックを入れた音だ けが色分け表示されます。チェックを外すとその音 が色分け表示されなくなります。



**2.** 「ルート音」「第3音」「第5音」「第6音/第7音」の右側の色をクリックして「色の設定」 画面を開きます。

この画面からそれぞれの色を変更することができます。



# ■ ドラムマトリクスモードでの楽器名編集

ドラムマトリクスモードで表示されている楽器名が自由に編集できるようになりました。 半角英数だけでなく、日本語での入力にも対応しているので自分専用の楽器名セットを作 ることができます。

#### 手 順

1.編集したい楽器名の上でダブルクリックします。

2.パソコンのキーボードで新しい名前を入力します。



#### HINT

楽器名を初期の状態に戻したい場合は、入 力されている文字をすべて削除してパソコ ンの[Enter]キーを押すことで戻せます。



# ■ ドラムマトリクスモードでの楽器名セットの保存と削除と呼び出し

楽器名を変えたセットを保存することができます。保存しておくことで他のプロジェクトなどでも呼び出して使うことができるようになります。

#### 手 順

#### ],保存する場合

楽器名が書かれたエリアの上で右クリックすると表示されるメニューから「編集した楽 器名セットを保存」をクリックし「編集楽器名セットの保存/設定」画面を開きます。 保存するセット名を「新規 楽器名セット」に入力して「新規保存」ボタンをクリック すると保存されます。



#### **2**,削除する場合

保存したセット名を削除したい場合は「楽器名 セット一覧」から削除したいセット名を選択し て「削除」ボタンをクリックすると削除されます。



#### 3,楽器名セットを呼び出す場合

楽器名セットの呼び出しは、楽器名が書かれたエリアの上で右クリックすると表示されるメ ニューの「編集した楽器名セットを呼び出す」から保存した「楽器名セット」を呼び出すこ とができます。





**5** 直感的に操作できる ステップシーケンサーのVelocity編集

ドラムパートのリズム入力などに便利なステップシーケンサーのベロシティ編集がより 使いやすいものへと進化しました。音を入力する際の音の強さを段階的に分けたベロシティ パレットが搭載され、入力した音のベロシティはマウスのドラッグでまとめて変更できる ようになっています。フィルインなどで連打するスネアドラムなどはステップシーケンサー のパターンを再生させながらマウスのドラッグでまとめてベロシティを変更することで、 より直感的にリズムを作っていくことができます。

#### 手 順

Line セクションの▼ボタンをクリックしてベロシティを表示します。



2. ベロシティパレットから入力したい大きさのベロシティを選択します。

テップシ	ーケンサー	10:MID	DI 10 -	[ABILI	TY16章	[3.abi]								1
M10: 3	StepSeq00	101	В	EAT	4	STEP	4	<b>G</b> T 90		VEL = =		96	DEV	0
	PATTER	IN TO T		NOTE							A		J	
	Dii 1	2		Ď				-4	4	ㅋㄹ	1	No S	Gelect	
						BEAT	1		2		3		4	

# **3.** パットをクリックするとベロシティパレットで選択した大きさのベロシティで音が入力 されます。



#### 複数の音のベロシティをまとめて変更する

表示されているベロシティ欄でマウスをドラッグすることで複数の音のベロシティをま とめて変更することができます。



Shift キーを押しながらドラッグすると直線が水平になります。



#### HINT

すでに入力してあるパッドは、ラバーバンドでパッドをクリックして選択状態にしてから Vel パレットをクリックすることでベロシティが変更できます。また Ctrl + クリックでも同様にパッ ドを選択状態にすることができます。ラバーバンドはノートを選択するモードですので変更後は ラバーバンドボタンをもう一度クリックしてラバーバンドモードを解除しましょう。



16



6

# チャンネル入れ替えと位相反転

ウェーブエディタでチャンネルの入れ替えと位相反転ができるようになりました。また 選択した部分だけを拡大、縮小するという機能もつき細かい波形の編集もやりやすいもの になっています。

# ■選択範囲の拡大縮小

### 手 順

- 1. ズームしたい範囲をドラッグして黒く選択します。
- **2.** メニューバーの「表示」から「選択範囲を拡大」を選択すると選択範囲のみ拡大されます。 くり返すとさらに拡大されます。





「選択範囲を縮小」を選択すると選択範囲のみ縮小されます。

くり返すとさらに縮小されます。



「範囲拡大を解除」を選択すると拡大縮小されたものが元の大きさに戻ります。



# ■チャンネル入れ替え

ウェーブエディタで表示している波形がステレオの場合、チャンネルの入れ替えができま す。チャンネルの入れ替えをするとLチャンネルとRチャンネルの波形が入れ替わります。



## ■ 位相反転

波形の位相を反転させることができます。位相を反転させると表示されている波の振れ 方が上下逆になります。バスドラムやベースなどの低音楽器を重ねて鳴らした時にそれぞ れの楽器の波の触れ方が逆になって音が打ち消し合いこもってしまうことがあります。そ ういった場合はどちらかの楽器の波形で位相を反転させることで打ち消し合ってしまうの を回避できることがあります。

### 手 順

1. 波形をドラッグして黒く選択します。

2.メニューバーの「オプション」→「加工」→「位相反転」を選択します。



#### HINT

ウェーブエディタでの演奏時(①)に波形をクリックすると(②)クリックした場所にカーソル がジャンプし、ジャンプ先からつづけて演奏されます(③)。範囲選択でチャンネル入れ替えや 位相反転をおこなった後、部分的に演奏を確認する場合などに便利です。



#### SECTION

# 強化されたミキサーの機能

ミキサーでは二つの機能が追加されました。一つ目はGROUPトラックの出力先に他の GRUOPトラックが選択できるようになりました【Proのみ】、そしてもう一つはフェーダー やツマミなどの各コントロールをマウスオーバー時にマウスホイールやキーボードの矢印 キーで変更できるようになりました。

## ■ GROUP トラックの出力先に他の GRUOP トラックを選択 (PRO のみ)

GROUP トラックとは通常のオーディオトラックの出力をまとめることができるトラッ クになります。GROUP トラックを使うことで、GROUP トラックに送られてきた音にまと めてエフェクトをかけたり、音量を操作することができます。今回の追加された機能はそ のGROUP トラックでまとめた音をさらに、他のGROUP トラックへ送ることができる機 能になります。またまとめた先のGROUP トラックでエフェクトをかけたり、音量を調節 したりと、さらにこだわった使い方ができるようになっています。

#### 手順

#### , GROUP トラックのアウトプットをクリックします。

test			44100Hz 32Bit BufferSize 256Sample							
	Ē	Beat	L							
	0	Гетро	16	120.00						
	C	Dhord								
	-	VSTI		1				1		
		Hyper Canvas[1]								
	÷	Parameter	RW							
	4	Stereo Out1 OUTPUT 1								
	A +	Stereo Out2 OUTPUT 1								
	*	Stereo Out3 OUTPUT 1	1 M S R M 1. クリック							
	Α.	Stereo Out4 OLITELIT 1								
	-	GROUP		1						
	*	GROUP 1			GR	OUP トラ	ラック			
	* *	GROUP 2								
	6	DUTPUT 1  1	R W ch 11 & 2 i	Ī						

### **2.** 他の GROUP トラックを選択します。



#### HINT

GROUP トラックでまとめた音にコンプレッサーなどのエフェクトをかけると、個別のト ラックごとでかけた時とくらべて出来上がりの質感が変わってきます。GROUP トラックで まとめたものにエフェクトをかけることで少し音にまとまりが出てきます。

# ■マウスオーバー時の各コントロールの操作

ミキサー画面でフェーダーやツマミの上にマウスカーソルを移動させるとマウスのホ イールやキーボードの矢印キーで操作できるようになりました。操作できるコントロール は上にマウスカーソルを移動させると青く光ります。その状態の時にマウスホイールやキー ボードの矢印キーの操作が可能になります。この操作はミキサー画面だけでなくインスペ クタに表示されたフェーダーやツマミでも同様の操作が行えます。ここでは例としてミキ サー画面でボリュームフェーダーを操作する手順をご紹介します。

#### 手 順

- 1. マウスカーソルをフェーダーの上に移動させるとフェーダーが青く光ります。
- **2**,マウスホイールを動かすとフェーダーが動きます。

パソコンのキーボードの**矢印キー**でも操作できます。 キーボードを使う場合は、**上**キー(①)や右キー(⊖)を押すとフェーダーが上がり、 **下**キー(↓)や左キー(━)を押すとフェーダーが下がります。 16



# SECTION チャンネルストリップの EQ/COMPセクション設定

新規作成時やトラック追加時(AUDIOトラック、FXトラック、GROUPトラック)に チャンネルストリップにデフォルトの EQ/COMP を設定するかどうかを選択できるように なりました。通常ではデフォルトの EQ/COMP が設定されていますが、デフォルトの EQ/ COMP 以外を使いたい場合などにはこのデフォルトの EQ/COMP を外してトラックを作る ことができます。またデフォルトの EQ/COMP が入っているすべてのチャンネルストリッ プのデフォルトの EQ/COMP をまとめてクリアする(外す)こともできます。

EQ/COMP を設定していると OFF の場合でも、プラグインがロードされ、メモリや CPU に負荷がかかります。EQ/COMP を使用しないトラックはクリアしましょう。

# 新規作成時





# ■トラック追加時

追加するトラックのチャンネルストリップにデフォルトの EQ/COMP を設定するかどう かが選択できます。ここでは例として AUDIO トラックのチャンネルストリップにデフォ ルトの Comp だけ設定してトラックを追加する手順をご紹介します。

### 手 順

- トラックの下部のスペースで右クリックして表示されるメニューから「トラックの追加」
   →「AUDIO トラック」を選択します。
- 「AUDIO トラックの追加」ダイアログが表示されるので、「チャンネルストリップの設定」 のボタンをクリックします。
- トラック作成時欄の「デフォルトの Comp を設定する」のチェックボックスにチェックを入れ「OK」ボタンをクリックします。

**4**, 「AUDIO トラックの追加」ダイアログに戻ります。「追加」ボタンをクリックするとデフォルトの COMP がチャンネルストリップに設定されて AUDIO トラックが追加されます。



# ■ デフォルトの EQ/COMP をまとめてクリア

すでに表示されているトラックのチャンネルストリップのデフォルトの EQ/COMP をま とめてクリア(外す)することができます。ここでは例としてデフォルトの EQ をクリア する手順をご紹介します。

設定(S) ウインドウ(W) Web(B) ヘルプ(H)

MIDIポートの設定(M)... 音源コントローラの設定(E)...

オーディオポートの設定(U)... トラックの設定(A)...

トラックビューに譜表を表示(F)

ステップエディタの文字色(J)... 歌詞表示トラックの設定(L)...

キーボードの設定(K)... ドラム譜表の設定(D)

録音/演奏の設定(P) ステップ入力の設定(N)...

スコアの設定(S)

#### 手 順

- メニューバーの「設定」→「チャンネルストリップの設定」 を選択すると「チャンネルストリップの設定」ダイアログが 表示されます。
- 2. 全トラック欄の「EQ をクリアする」のチェックボックスに チェックを入れて「OK」ボタンをクリックすると、デフォルトの EQ が表示されていたすべてのトラックでデフォルトの EQ がクリアされます。

トラック作成時 ギターシンヤの設定(G ✓デフォルトのCompを設定する チャンネルストリップの設定(C)... N ✓デフォルトのEQを設定する ショートカットキーの設定(C)... コントロールサーフェス(R)... 全トラック フォルダの設定(O)... □ Comn参クリアマ VSTプラグイン設定(V)... ✓ EQをクリアする ツールバー色の設定(B)... ウィンドウ色の設定(W)... キャンセル OK CD-Rの設定(H)... EQ だけクリアした例 0.0 0.0

	0 = 0	DompGate	\$ ≡	CompGate	O E	CompGate	0 =	CompGate	0 =	CompGate	0 ≡	CompGate	0 ≡	CompGate	0 三 0
	0 ≣	None	© ≣	None	ΦΞ	None	0 =	None	0 =	None	0=	None	0 =	None	@ ≡
▼ Rev / Cho	-			and the second second											
Reverb	@ ≡	None	@ ≡	None	ΦΞ	None	@ ≡	None	@ ≡	None	ΦΞ	None	@ ≡	None	@ ≡
40 Chonus	@ ≡	None	@ ≡	None	¢ ≣	None	0 ≡	None	@ ≡	None	ΦΞ	None	@ ≡	None	@ ≡
-	@ ≡	None	@ ≡	None	ΦΞ	None	U ≡	None	@ ≡	None	0 =	None	山田	None	© ≡
	@ ≡	None	\$ ≡	None	¢ ≡	None	\$ ≡	None	\$ ≡	None	ΦΞ	None	5	None	@ ≡
▼ Inst / Exp	▼ Send P	re-FX ৰ 🕨	▼ Send	Pre-FX 🔺 🕨	▼ Send	d Pre-FX 🔺 🕨	▼ Send	d Pre-FX 🔺 🕨	▼ Send	Pre-FX 🔺	▼ Sen	d Pre-FX 🔺 🕨	▼ Sen	d Pre-FX 🔳 🕨	▼ Send P
Grand Piano	-	None		None		None		None		None		None		None	
Bank MSB	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off
Bank LSB 0	-	None		None		None		None		None		None		None	-
Expression 127	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off
	-	None		None	-	None		None		None		None		None	8
Channel 115	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off
		None	-	None		None		None		None		None		None	8
	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off	50.0	Off
S M O	SN		S	MO	S	M	S	M	S	M	S	M	S	M	SI
DI R W	iF	W	i	RW	i	RW	i	RW	i	RW	i	RW	i	RW	i F
64	C	00	C	0.0	C	0.0	C	0.0	C	0.0	C	0.0	C	0.0	C
100		0.0		0.0		6 0.0		6 0.0		6 0.0		6 0.0		6 0.0	
Π-		П-		<b>II</b> -		III−		é <b>∏</b> -		П–		έ Π-		° <b>∏</b> -	
				<u> </u>		÷ 💾		i II		é 📕		ій <u>Ц</u>		÷ 📕	



# SECTION スコアと波形が表示されるようになった メディアブラウザのフレーズ機能

ABILITYの目玉機能でもあるメディアブラウザのフレーズにプレビュー機能が追加され ました。MIDIフレーズを選択した場合はそのフレーズの譜面が、オーディオフレーズを選 択した場合はそのフレーズのオーディオ波形が表示されます。これまでは試聴して音だけ でフレーズを選んでいましたが、これからは音と一緒に視覚的にもフレーズを確認するこ とができます。

# ■ メディアブラウザのプレビュー画面

プレビューは選択したフレーズの右側に表示されます。

#### ・MIDI フレーズ選択時

フレーズが楽譜で表示されます。



## ・オーディオフレーズ選択時

フレーズがオーディオ波形で表示されます。

10025 #8 200	107 9:41 4- Rd	2+1480 H3 #-2-K	
		John John John John John John John John	- - - - - - - - - -

#### ·表示/非表示

プレビューを表示するかどうかは、フレーズのファイル名が表示されているウィンドウ の上で右クリックして表示されるメニューから選択できます。プレビューを表示させたい 場合は「プレビュー表示」を選択してチェックを入れておきましょう。



#### ・大きさの変更

プレビュー画面左側の端をドラッグすることでプレビュー画面の表示する大きさを変え ることができます。



#### ・プレビュー画面を閉じる

プレビュー画面の左上の「×」をクリックするとプレビュー表示が閉じられます。

999	and the second									X	
JL - J L BC 1	20 11/05/04/1-	NF ST		HO III		-	1000	1277			
* 64/6	9454	-	100	1954		8.1	705646	2115	+-0-F		
CTHC IAI IAI ITER			101	21.00	047-		100.00 100.00 100.00	1007	A1220		
allen, sond i signifer allen sont An million	1-1207/10-141/ 1-1207/1-141/								調査計	<ul> <li>Alla (dia (knowl) - state (h) Arti[[t])</li> </ul>	
		All States							1.5-3-1	10 a m	
The lost A might the lost bits and		100 H							100-1-	and the first state of the second state	
iner Long bertann											
PTIC LOS O HIDEY PTIC LOS D HIDEY THE LOS P HIDEY	(1)100/101/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00								142		
									A117-1-1	Incharge and an incharge	
40 14 m 1 m42 m									BAR I		
	小田市ノモールノ	1000040							100-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0	5.8 t	
	にお (語) 発										
THE LARD D. LEWIS M. National Control of Con		-1000-0-10- -1000-0-10-									
Reg JAN D I SHOW	· 能印刷的成	1000		122	236/	134	WAYE -		2121	v 4	_

(PRO のみ)



# 10 コントロールレーンでの コントロール入力方法の選択

コントロールレーンでのコントロール入力が直線、フリーハンド、波線、曲線、水平 線、ランダムから選べるようになりました【Proのみ】。またコントロールレーンの縦幅も 従来の2倍まで拡大できるようになりました。コントロールレーンの縦幅の拡大はPro、 Elements どちらにも対応しています。

# ■コントロール入力方法の選択

#### 手 順

 ツールバーのコントロール入力ボタン右 の▼ボタンをクリックして表示されるメ ニューから入力方法を選択します。
 ここでは[フリーハンド]を選択しています。



2. コントロールレーンの上でドラッグするとコントロールが入力されます。



#### HINT

入力方法で「波線」と「曲線」を選択した場合は曲線の 形状や波(サインカーブ)の 数などを調整できるウィン ドウが表示されます。この ウィンドウで設定したもの はコントロールレーンに書 き込む時に反映されます。



# ■コントロールレーンの縦幅の拡大縮小

コントロールレーン下部の境界線をドラッグすることでレーンの縦幅を拡大縮小できま す。拡大の縦幅は従来の2倍まで大きくできます。



: 명명의	i d <b>e</b> noenc			1 1 1 2 1		
(#749±%	44100-0 2281 Butterlas 2851 args					
Dest						
Тапро		12011				
(Direct)	and the second	- 21				
NIMEOT						
THE REAL OF	CHITE DETERMITION					
		1177				
DUPUT ME	CII Onel CII D					
- NON \$100(11	ант. С					
· MADE						
<ul> <li>HyperConvert11</li> <li>HyperConvert11</li> </ul>	CALIFO DIFFORMEDIA					
	And a second					
DIPUT MERCE	4 H 10 H 1 K 2 (01)					
SHAD(ST						
Hyper Carvail [1]	SubPart Aut					
Contraction of the local distance of the loc	Gride Managed Hand					
INPUT SAME	CH OWN IS INT					
· HANDLAD						
Higher Converting	Salition Add					
1 III III IS X	CH HE DELENSED					
DOWN MADE	CHOWICS DT					
. SHMERS	DEBE					
Hyper Danses [1]	STREET BALLANDERSTREET, CALL					
P. STATES OF	CH ED DELONATIONS					
THE OWNER WATER	COLUMN S S 101					
· MARY	I DEIR D					
Higher Conver 11						
E 101 101 15 90	CH # DETRANTSAN					
THE OWNER WATER OF	and the second second					
IN MARKED						
··· Hyper Danmer [13	States and a second second					
D III III CS OI	CHT DDIGHOODING					
and the second second						
and a party of the	COLUMN AND ADDRESS OF ADDRESS OF ADDRESS ADDRES	-	-		-	



# 

ソングエディタ、スコアエディタ、ステップエディタ、ピアノロールエディタなどの各 エディターは起動した時に、前回そのエディタが表示されていた位置とサイズで開くよう になりました。この表示位置とサイズの記憶はプロジェクトを変えても反映されます。例 えばスコアエディタやピアノロールエディタはソングエディタの下に同時に開きたいなど、 自分の作業スタイルが決まっている時などには、それぞれのエディタが開く位置とサイズ を決めておくことで自分が作業しやすい環境を作ることができます。



			四朝 単田 使原生			
	_	_				
	<u>مر بعد بعار ومن</u>	فبصد يصينيهم	ذ حد بعد بعد ا	صفيدة صفيدهم بسمته	هو صفر اصف عدين وسي بصب ا	
ETERS IN CHILL INTRODUCED						
AND Deci BI						
COMPACT IN A PARTY OF THE PARTY						
montes and the second second	1.1					1
C (7/2-5.25/# 10000 - (##7010)	3-44				and the local	
<b></b>			이상의원의 소망되			
-	The Column					
Total and Total	Test					
International Control Contr						
THE AMD AND						
+H+ AUD CONT						
### #VON		and the second division of the second divisio				
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •						
### (2MID 12 ### 13MID 13						
Better Holds in						
Sear And its	North Instant - In	the local distance of the	1007		100.0	
		100 million (1990)			1000 C	

#### SECTION

12

# 拍子を設定して小節を挿入する

グローバル編集で全トラックに小節を挿入する際、拍子を設定して挿入することができ るようになりました。例えば2/4拍子を1小節だけ追加したいなど、楽曲の途中で拍子が 変る小節を追加する時にとても便利な機能です。ここでは例として4/4拍子の楽曲で2小 節目に2/4拍子を1小節挿入する手順をご紹介します。

#### 手 順

- メニューバーの編集から「グローバ ル編集」→「小節の挿入 / 削除」を 選択すると「グローバル編集」ダイ アログが表示されます。
- 2. トラックの指定欄から「全トラック」 を選択します。
- 3. 小節の挿入/削除欄から、小節の挿入: 「2」小節目の前に「1」小節と入力 します。
- **4.** 拍子のチェックボタンをクリックし て選択して、プルダウンニューから 拍子を選択します。
- **5**,「実行」ボタンをクリックすると拍子 が設定された小節が挿入されます。







#### 変更後



SECTION

13

追加されたプラグインシンセ

【Proのみ】

## LinPlug MorphoX

2つの音色をモジュレーションホイールを使ってモーフィングすることができるシンセ サイザーです。モーフィングでは2つの音色間で音量がクロスフェードされるだけではな く、ある音色から異なる音色へと音色が変化していきます。ここではプリセットから音色 を選び、モジュレーションホイールを使ってモーフィングさせる手順をご紹介します。

#### 手 順

1. シンセエディター画面下部のバンクをクリックしてバンクを選択します。ここでは例として「lead」をクリックして選択します。



**2.** バンクを選択するとパッチを選択する画面に移ります。一覧から音色を選択します。ここでは例として「deep space five vv」をダブルクリックして選択します。

3、シンセエディター画面右下の「MORPH」の「LINK」ボタンをクリックして点灯させます。

16



4, MIDIキーボードで鍵盤を弾くなどしてシンセの 音色を鳴らしながら、画面のホイールをマウスで ドラッグすると A の音色から B の音色へとモー フィングして音色が変化していきます。



## モーフィングの調整

ホイール左側にあるグラフのような部分をマウス でドラッグすることでモーフィングの変化のカーブ を調整できます。直線ではリニアに変化していきま す。



39

右下にドラッグしてカーブさせると(①)、Aからゆっくり変化していきBになるにつれて変化のス ピードが上がります。

左上にドラッグしてカーブさせると(②)、A で急 に変化したあと、B になるにつれてゆっくり変化し ていきます。

#### HINT

max ツマミと min ツマミではモジュレーショ ンホイールによる変化の幅を設定できます。max ツマミを右いっぱいに、min ツマミを左いっぱい にしている状態で変化の幅が最大になります。





## LinPlug Octopus

8つのオシレータを持つデュアルマトリクス方式のシンセサイザーです。FM 音源の煌び やかな音色から複雑な音色まで作り出すことができます。FM 音源の音作りは難しいイメー ジがありますが、Octopus には即戦力で使える数多くの音色がプリセットで用意されてい ます。ここではプリセットの音色の読み込み方をご紹介いたします。

### 手 順

1.シンセエディター画面上部のバンクをクリックしてバンクを選択します。ここでは例として「lead」をクリックして選択します。

BANK PRE

2 - Octopus_SSW9	Ambient Bass	×
BT come in go (hold) < > BANK INST 🗰 C. Tr	Bells	
BANK PRESET	Digital	MICROTUNING TUNING
T, T, DD Ambient BT come'n go (hold)	Drum	Standard COD
1 2 3 4 5 6 7 8 FI F2 PAN MIX	Fx	
	Keys	PHASE WAVE
	Lead N	
OSC 13 AMPLITUDE PHASE:	Moving	
	Pad	
OSC 0 FILTER 1 MODE	Percussive	TRANSP VOICES UNISON
	Plucked	U 24 POINTA
1 2 3 4 5 6 7 8 F1 F2 PAN MIX STATELED 0.81 0.00 0.	Semireal	0.00 <b>0.25</b> 0 0
	Sea	
1. Amplitude	Synth	
2 Anglide	Voice	
	VOICE	
5. Cutoff	لحداجية كماك	0.28
T. Ampitude 100 7/ Free X100 100.00		
5 5. Frag x100 2.27		

# **2.** パッチから音色を選択します。ここでは例として「BT analog lead (vel+at)」をクリックして選択します。



#### HINT

オシレータエディタにある AmplitudeとPhaseをドラッグし て音色を変化させることができます。 Amplitudeは各オシレータの音量、 Phaseはウェーブフォーム中の開始 点を変化させます。MIDIキーボード などの鍵盤を弾いて音を出しながらマ ウスでドラッグすることで音色の変化 を聞きながら音色を作っていくことが できます。音色の変化はWAVEに表 示される波形でも確認できます。



16

# 14 SPTIモードやDDP出力に対応した CD作成機能

CD 作成機能をプレイリスト化できるようになりました。また CD-TEXT のサポートやトラック毎に異なった GAP(曲間)の設定ができる SPTI モードが追加されました。さらに Pro 限定ですが、CD プレス時のフォーマットである DDP での出力や、ISRC / EAN の設定も行えます。

設定(S) ウインドウ(W) Web(B) ヘルプ(H) MIDIポートの設定(M)...

> 音源コントローラの設定(E)... オーディオポートの設定(U)...

トラックの設定(A)... 緑音/演奏の設定(P)

ステップ入力の設定(N)...

印刷レイアウトの設定(V) ステップエディタの文字色()....

ドラム譜表の設定(D)

ギターシンセの設定(G)... チャンネルストリップの設定(C)...

ショートカットキーの設定(C)... コントロールサーフェス(R)...

トラックビューに譜表を表示(F) スコアの設定(S)

歌詞表示トラックの設定(L)... キーボードの設定(K)

# ■ SPTI モードへの切り替え方法

### 手 順

- **1.** メニューバーの「設定」→「CD-R の設定」を選択すると CD-R 設定ダイアログが表示されます。
- **2.** [SPTIを使用する] のチェックボタンをクリックしてチェックを入れます。
- (プリギャップ)の初期値」欄の▲▼をクリックして曲間の秒数を決めます。
- **4.**「OK」ボタンをクリックすると「CD 書込み /CD 読込み方法 の変更は、ABILITY の次回起動時から有効です。」というメッ セージのダイアログが表示されます。
- 5.「OK」ボタンをクリックしてダイアログを閉じたのち、 ABILITY を再起動すると SPTI モードへ切り替わります。



ABILITY の再起動後、再度手順1で CD-R 設定ダイアログを表示すると、SPTI モード

になっていることが確認できます。

#### HINT

「SPTIを使用する」を選択すること で CD 作成時に設定した CD タイトル、 CD アーティスト、曲タイトル、曲アー ティスト情報が CD-TEXT として反映さ れます。「Windows Media Player の機 能を使用する」では CD-TEXT は反映さ れませんので気をつけましょう。

CD-R設定	×
Windows Media Discar の単体を使用する	
ほとんどのコンピューターでCD書き込み、CDからのファイル抽出た	バ行えます。
● SPTI を使用する	
トラック毎に異なった曲闇を設定することができます。 ご使用のOD-Rドライブによってはサポートしていない場合がありま	. <b>च</b> .
曲間(ブリギャップ)の初期値 2 🏩 秒	
「パッファアンダーラン防止機能を使用する	
OK	

#### HINT

「バッファーアンダーラン防止機能を使用する」にチェックを入れることで CD-R の書き込み 時に起きることがあるバッファーアンダーランというエラーを回避することができます。バッ ファーアンダーランは CD-R にデータを書き込む時にバッファのデータ転送が途切れてしまって おこるエラーです。

この機能が有効になるのは BurnProof という技術をサポートしている CD-R ドライブのみになります。

BurnProofはバッファのデータ転送 が少なくなったところで書き込み作業を 一時停止し、転送量が戻ったところでま たその場所から再開し途切れないように 書き込みができるようにした技術です。

● SPTI を使用する
トラック毎に異なった曲間を設定することができます。 ご使用のCD-Rドライフによってはサポートしていない場合があります。
曲間(ブリギャップ)の初期値 2 🗧 秒
✓ バッファアンダーラン防止機能を使用する
OK キャンセル

ツール(T) 表示(D) 移動(J) 演奏(P) 設定(S)

トーンマップ(T)

和音入力(D)

コントローラ入力(R) コード名入力(C)

# ■ CD 作成機能

### 手 順

 メニューバーの「ツール」→「CD 作成」を選択すると CD 作成ダイアログが表示されます。



- 2.「+」をクリックすると開くダイアログが開きます。
- **3** 開くダイアログで読み込みたい曲を選択し、「開く」をクリックするとリストに読み込まれます。

開くダイアログは選択後も閉じないので、読み込みたい曲が複数ある場合、続けて選択 します。

4. 読み込み後は開くダイアログ右上の「×」をクリックして閉じます。

A P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	2. + 2 ***** ***** ***** ***** ***** ***** ***** ***** ******	をクリック 11% 19 He He 244 75K 4 DDP 2 1 1		<b>4</b> ,閉じる
91+h	アーティスト	ISRC NOME NOME		
	<b>€</b> ¤<		• •	γ
	← → + ↑ 🗒 → PC	> Desktop > CD用音源	× 0	CD用會導の検索
	整理 マ 新しいフォルダー			# • O 6
	<ul> <li>② LANDR Boun #</li> <li>■ Dektop #</li> <li>③ ドキュメント #</li> <li>■ ピクチャ #</li> <li>■ ポリコーム(E) #</li> </ul>	(L) arigato.wiw		_
	D LANDR Bounces			<i>3,</i> 開<
	77414	i-fi(N): arigato.wav	Ŷ	Audiome (*.was: *.mp3; *.wma) ~ 聞く(の) 人 キャンセル

#### HINT

曲を削除する場合は、曲のナンバーをクリックして選択すると赤くなるので、その状態で 「-」をクリックすると、選択されているリストナンバーの曲がリストから削除されます。



#### HINT

リストの曲は曲名をドラッグすることで順番を入れ替えることができます。

▲ CD作成   【 ▶ ▶ オートレベル + ダ ■ 7-7	イトル イトル エクスオ	オートレベル + タイトル - アーティスト エクスオ
91 hu 1 arigato	アーティスト タイトル 1 sakura	アーティスト
2 sakura 3 sayonara は 曲名をドラッグ	2 arigato 100 3 sayonara	





SPTIモードに切り替えていないと CD 作成時や DDP 出 力時にこれらの情報は反映されないので気をつけましょう。

# **6.**「CD 作成」ボタンをクリックすると CD への書き込みが始まります。

#### HINT

EAN(商品識別コード)と ISRC(国際標準レコーディングコード)の入力は Proのみ対応しています。コードはそれ ぞれを管理する団体などで別途取得する 必要があります。





16

**2**, DDP を出力するフォルダを選択します。

3. 「OK」ボタンをクリックすると DDP で出力されます。



#### HINT

DDP 出力すると yyyymmdd (時間分秒) 「例 20171223 (123045)」 サブフォルダが作成さ れます。DDP ファイルはその中に作成されます。プレス業者に DDP で渡す場合はサブフォルダ の中にあるすべてのファイルを提出しましょう。



最後までお読みいただきありがとうございました。バージョンアップした ABILITY2.5 の新機能はいかがでしたでしょうか? 皆様の楽曲制作にこれらの機能もご活用していた だければ幸いです。 ◎著者紹介

平賀 宏之 (ヒラガ ヒロユキ)

1974年生、ローランド・ミュージック・スクールで作編曲、コンピューターミュー ジックを学ぶ。作編曲、シンセサイザーのマニピュレーター、DAWソフト攻略本の 執筆、さまざまなDAWの認定講師としてセミナーなど各方面で活動中。また、ロー ランド・ミュージック・スクール講師資格の認定オーディションや各種研修会も担 当し後進の育成にも力を注ぐ。インターネットを使ったオンラインミュージックス クール オトマナビ代表、MIDI検定資格指導者、ローランド・ミュージック・スクー ル指導スタッフ講師、トート音楽院講師。

著書に「イチからはじめる Singer Song Writer Lite 9」「まるごと SONAR ガイド ブック」(共にスタイルノート刊)。

#### ◎オンラインミュージックスクール オトマナビ

インターネットを使ってご自宅にいるままレッスンが受講できる音楽教室です。 画面を共有して受講者さまの音楽ソフトを操作しながらおこなう「インターネッ トレッスン」と、受講者さまが作られたオリジナル作品(作詞、作曲)の添削を メールでおこなう「作品添削」があります。 受講者さまのペースで空いた時間、学びたい時に学ぶことができます。 http://www.otomanavi.com/ ABILITY についてのお問い合わせ先

■製品の詳細

以下ホームページでご確認ください。お問い合わせ先も案内されています。 http://www.ssw.co.jp/

■製品購入後のお問い合わせ

詳細は次の URL からご参照ください。 http://www.ssw.co.jp/support/contents/support\_access/

または、製品に付属のマニュアルに記載されているユーザーサポート窓口 までお問い合わせください。

この PDF は、スタイルノートから発売されている書籍『ABILITY 2.0 ガイドブッ ク』(ISBN978-4-7998-0151-2)の発売後に発表された ABILITY 2.0 のマイナーバージョ ンアップ版、バージョン 2.5 までの新機能を中心に、書籍の補足説明をしたものです。

#### <sup>アビリティ</sup> ABILITY 2.0 ガイドブック〈バージョン 2.5 差分〉

 ▲本操作から従いこなしまで

 発行日 2017年12月24日第1版

 著 者 <sup>24</sup> <sup>25</sup> <sup>25</sup> <sup>25</sup> <sup>25</sup>

 発行人 池田茂樹

 Ж行所株式会社スタイルノート
 〒 185-0021
 東京都国分寺市南町 2-17-9 ARTビル 5F

電話 042-329-9288 (ABILITY に関するお問い合わせは、上記をご確認ください) E-Mail books@stylenote.co.jp URL <u>http://www.stylenote.co.jp/</u>

協力・公認 株式会社インターネット 装 丁 又吉るみ子

© 2017 Hiroyuki Hiraga Printed in Japan

書籍 ISBN978-4-7998-0151-2 C1004

本書の内容に関する電話でのお問い合わせには一切お答えできません。メールあるいは郵便でお問い合わせください。なお、返信 等を致しかねる場合もありますのであらかじめご承知置きください。 本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部または一部のコピー、再スキャン、再デジタル化等の無断複製や二次使用は著作 権法上での例外を除き禁じられています。また、購入者以外の代行業者等、第三者による本書の再スキャンや再デジタル化は、た とえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。